



ふれあい喫茶「クローバー」と世代間交流



場所：東大阪市長瀬東校区

日時：2010年6月5日(土) 9:00~12:30

フル回転の小さな公民館

今回、長瀬東校区の小地域ネットワーク活動の取り組みに参加させていただきました。長瀬東校区の公民館では、ボランティアの協力によって、毎月第1土曜日にふれあい喫茶「クローバー」を開店しています。この地域に住んでおられる高齢者の方々にコーヒーやパンを召し上がっていただき、地域内のネットワークを広げる活動をされています。2階では高齢者の方がお世話役になって、地域の子供が集まり、将棋やオセロ、人生ゲームなど世代間交流の場を作っています。校区福祉委員、防犯委員、民生委員、老人会、校区内の6つの自治会・女性部会など様々な地域ネットワークが協力して成り立っている活動です。長瀬東校区は市内で最も高齢化率の高い地域ですが、とても活気のある地域です。



東大阪市自治協議会会長 松浦隆様とミーティング

公共経営学科 講師 宍戸 邦章



参加した学生の声



はじめに私は子供の相手をしました。私には、弟や妹がないので小さい子供達の相手の仕方が分からず、どうしたらよいか困りました。しかし、オセロや人生ゲームをするうちに、子供達と楽しく遊べました。1階の喫茶店では、多くの高齢者の方々がお越しになっていて、ホールのお手伝いや、お話などをして楽しい時間を過ごすことができました。同じ場所で、高齢者の方々子供達と一緒に遊んでおり、すばらしい活動だと思いました。高齢者の方々や子供達の笑顔が印象に残っています。私たちのような若い世代がもっとコミュニケーションをとれば、より高齢者の方々にも元気が出るのではないかと思います。今回の活動に参加させていただいて、ボランティアに対する意識が変わりました。私が住んでいる町でもこういった活動が行われているのかどうか気になりました。